

---

プロジェクト パーシャルスピンの会計処理

項目 第 517 回企業会計基準委員会で聞かれた意見

---

## 本資料の目的

1. 本資料は、第 517 回企業会計基準委員会（2023 年 12 月 27 日開催）の審議で聞かれた主な意見をまとめている。

## 「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針（案）」に寄せられたコメントについて

### （会計処理の論拠）

2. 共通支配下の取引に類似するとする結論の背景における記載について、公開草案の記載のままで良いと考えているが、共通支配下の取引の解釈を広く取られる可能性があることへの懸念が寄せられているのであれば、共通支配下の取引に類似すると表現を用いるのではなく、現物配当の前後で親会社の株主に支配されている点に変化がないという背景となる考え方を説明することを検討してはどうか。

### （完全子会社株式を対象とすることの明確化）

3. 企業会計基準適用指針第 2 号「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」（以下「自己株式等会計適用指針」という。）第 10 項(2)に「完全」を追記すべきであるとのコメントが寄せられているが、基準開発において完全子会社以外の子会社株式をすべて配当するケースについては検討をしておらず、今後の基準開発で審議する可能性を考慮すると「完全」を追記すべきではないと考える。
4. コメント対応表の質問 5 に関する 20)のコメントについて、提案内容に同意する意見と記載しているが、公開草案どおり自己株式等会計適用指針第 10 項(2)に「完全」を追記しないことに同意する意見であることを明確にすべきと考える。

### （開示）

5. 開示の明確化を求める 25)と 26)のコメントについて、利用者としては賛同できる。このため、コメント対応に関する審議において検討して頂きたい。

